

浦和区

面積 1,151ha 人口 141,252人 (平成17年4月)

緑の現況

国・県・市の公共公益施設が集まった地区と緑豊かな落ち着いた住宅地区の2つが共存しています。鉄道沿線では緑が少なく、北部には比較的樹林地などの分布が見られ、見沼田圃沿いの一部には斜面林が残っています。浦和区は宿場町として栄えたまちで、中山道沿いに調神社などの歴史的資源があります。都市公園は、駒場運動公園・北浦和公園・常盤公園などが整備されていますが、身近な公園の計画的な整備が必要です。また、浦和駅東口では再開発事業が進められており、新しいまちなみの形成が期待されます。



見沼田圃と斜面林



見沼代用水西縁のサクラ並木



調神社



玉蔵院周辺



北浦和公園



天王川コミュニティ緑道



国道463号のケヤキ並木



さいたま市役所

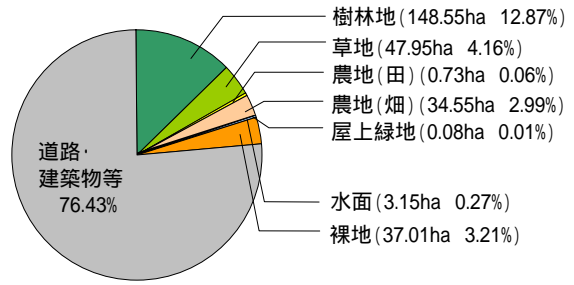
緑の現況

緑被地面積・緑被率

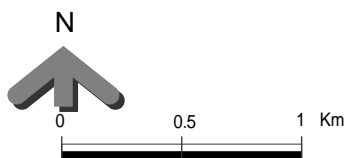
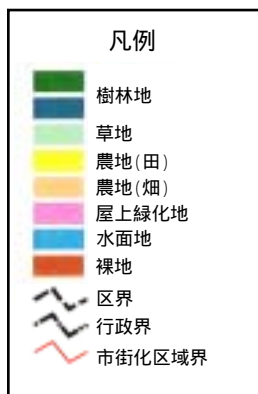
272.02ha 23.57%

区民1人当たりの都市公園面積

1.74m²/人



緑被分布図





緑の将来目標

- 公共公益施設や民有地の緑化を進めます。
- 中山道と歴史的資源や屋敷林などの身近な緑を活かした緑のまちづくりを進めます。
- 都心を形成する浦和駅周辺などにおいて、緑を積極的に確保し、魅力あるまちなみの形成に努めます。
- 緑と水のネットワークづくりを進めます。
- 見沼田圃と周辺の斜面林の保全に努めます。

今後整備する主な公園など

- ・セントラルパーク構想
- ・浦和駅東口駅前広場
- ・歩いて行ける身近な公園

緑のまちづくりに向けて

公共公益施設や民間施設の緑化推進

- ・市役所や学校などの公共公益施設では、屋上緑化・壁面緑化を含めた多様な緑化に努めます。
- ・事業所や住宅地の庭と道に面した部分の緑化を促進します。
- ・開発などにあわせて屋上緑化・壁面緑化などの多様な緑化を誘導します。
- ・市民・団体・事業者との協働により公共空間や未利用地を緑化するコミュニティガーデンづくりを進めます。
- ・建築物緑化の助成を進めます。

歴史を伝える緑や身近な緑の保全・活用・整備

- ・浦和駅・北浦和駅・与野駅周辺では、花や緑による魅力づくりに努めます。
- ・玉蔵院・調神社などの社寺林・歴史的資源や屋敷林・農地などの保全に努めます。
- ・樹林地を保全するために、保存緑地・自然緑地・都市林などを活用し、樹林地の担保性の向上を図ります。
- ・生垣の助成など住宅地の緑づくりを支援します。
- ・身近な公園や広場などのオープンスペースの整備を進めます。
- ・保存樹木の指定を進めます。

都心における緑の創出

- ・浦和駅・北浦和駅周辺では、積極的に緑を確保したまちなみづくりを目指し、緑化地域の指定や緑化重点地区(先導地区)の整備計画の策定を検討します。
- ・浦和駅東口再開発事業にあわせた緑化に努めます。

緑と水のネットワークづくり

- ・見沼田圃・見沼代用水西縁・天王川コミュニティ緑道・常盤緑道から発展する緑のネットワークづくりに努めます。
- ・中山道と歴史的資源を活かしたネットワークづくりに努めます。
- ・国道463号のケヤキ並木の保全と育成に努めます。また、道路整備にあわせて歩行者空間の確保と街路樹の整備を進めます。
- ・鉄道沿線の緑化を促進します。

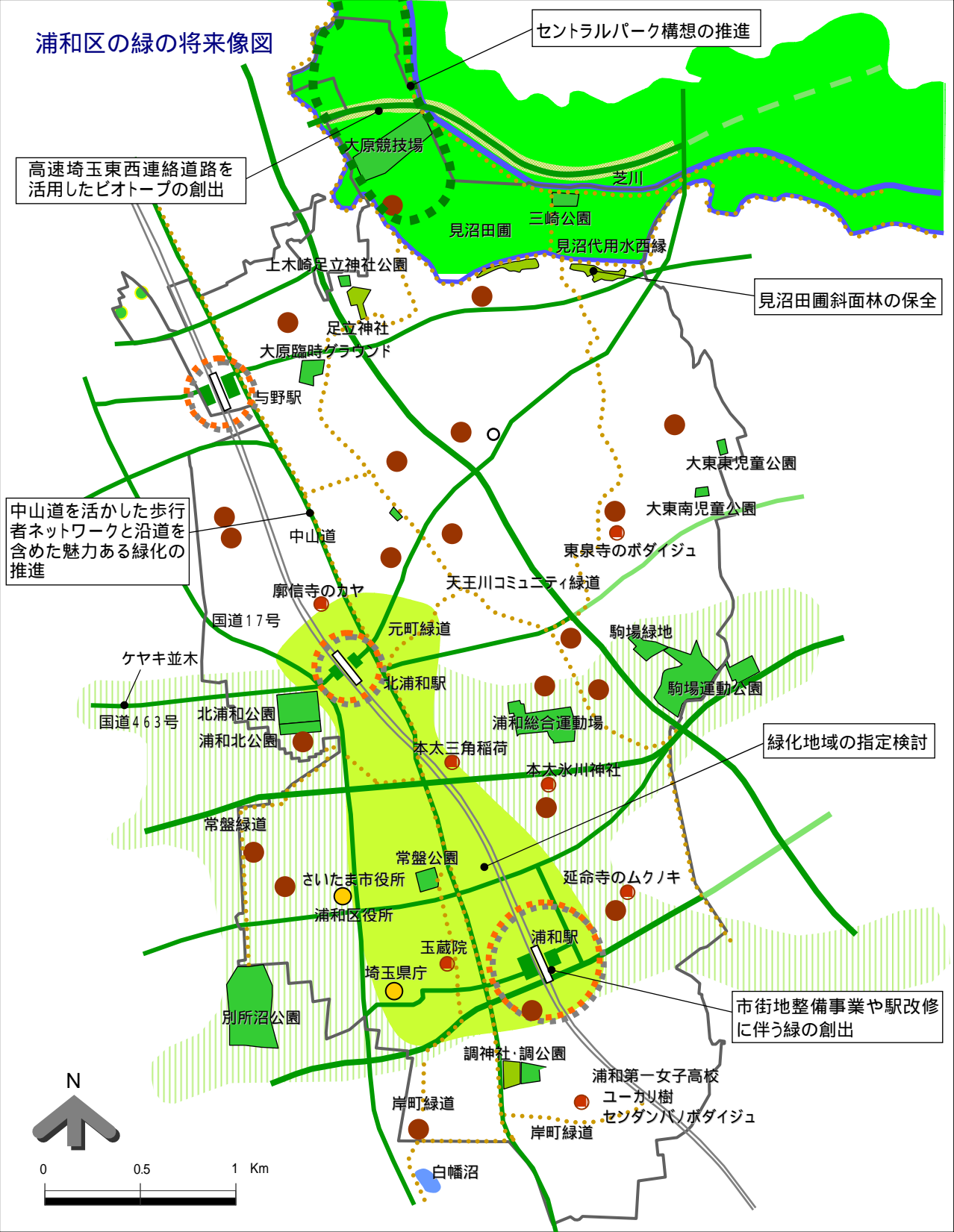
見沼田圃の保全・活用

- ・見沼田圃、周辺斜面林の保全と、自然を活かした土地の有効利用に努めます。
- ・見沼田圃の自然環境に配慮したセントラルパーク構想を進めます。

市民との協働による緑の保全と緑化の推進

- ・「花いっぱい運動推進会」や「みどり愛護会」などの緑のボランティアの活動を支援します。

浦和区の緑の将来像図



凡例			
	見沼田圃シンボル軸		条例などによる緑地
	主な公園緑地など		主な歴史・文化の緑
	(計画・構想)		花と緑の駅
	緑の帯		街路樹・歩道などを備えた主な道路 (計画)
	学校		歩行者ネットワーク
	直売所		
	主な公共公益施設		

南区

面積 1,389ha 人口 166,705人 (平成17年4月)

緑の現況

台地の端部には別所沼や白幡沼があり、北には鴻沼川・高沼用水路、中央には笹目川、東には藤右衛門川と見沼代用水西縁などの河川が流れています。東部には、比較的多くの雑木林・屋敷林・農地が分布しているものの、区全体では、緑が少ない状況です。都市公園は、荒川彩湖公園・別所沼公園・沼影公園・明花公園などのほか、花と緑の散歩道などの緑道・散策路が整備されていますが、今後も身近な公園の計画的な整備や新たな樹林地の創出が必要です。また、新たに(仮)大谷口公園の整備が予定されています。



睦神社



武蔵浦和駅駅前広場



大谷場氷川神社



別所沼公園



白幡沼



六辻水辺公園



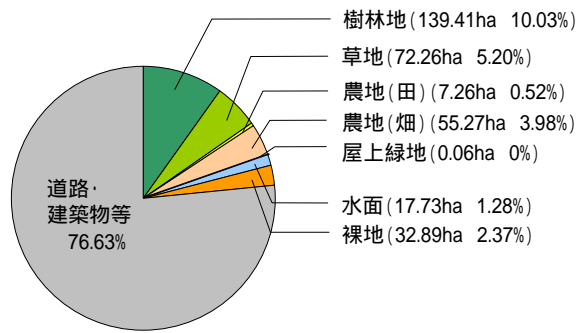
花と緑の散歩道



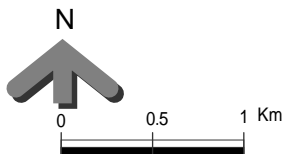
文化センター

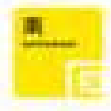
緑の現況

緑被地面積・緑被率
 324.88ha 23.37%
 区民1人当たりの都市公園面積
 1.27㎡/人



緑被分布図





緑の将来目標

公共公益施設や民有地の緑化を進めます。
水辺空間や周辺の緑の保全と活用に努めます。
歴史的資源や屋敷林などの身近な緑を活かした緑のまちづくりを進めます。
駅周辺では、新しい緑を生み出し、魅力あるまちなみの形成に努めます。
緑と水のネットワークづくりを進めます。

今後整備する主な公園など

- ・(仮)大谷口公園
- ・歩いて行ける身近な公園

緑のまちづくりに向けて

公共公益施設や民間施設の緑化推進

- ・区役所や学校などの公共公益施設では、屋上緑化や壁面緑化を含めた多様な緑化に努めます。
- ・事業所や住宅地の庭と道に面した部分の緑化を促進します。
- ・開発などにあわせて屋上緑化や壁面緑化を含めた多様な緑化を誘導します。
- ・市民・団体・事業者との協働により公共空間や未利用地を緑化するコミュニティガーデンづくりを進めます。
- ・建築物緑化の助成を進めます。

河川・水路・沼などの水辺の保全・活用

- ・鴻沼川・笹目川・藤右衛門川・見沼代用水西縁・白幡沼などでは、親しみやすい水辺づくりを進めます。
- ・調整池の有効活用に努めます。

歴史を伝える緑と身近な緑の保全・育成

- ・武蔵浦和駅・南浦和駅・中浦和駅周辺では、花や緑による魅力づくりに努めます。
- ・内谷氷川神社・睦神社・太田窪氷川神社などの社寺林・歴史的資源や台地端の斜面林・農地などの保全に努めます。
- ・樹林地を保全するために、保存緑地・自然緑地・都市林などを活用し、樹林地の担保性の向上を図ります。
- ・身近な場所に樹林地の創出を検討します。
- ・生垣の助成など住宅地の緑づくりを支援します。
- ・身近な公園や広場などのオープンスペースの整備を進めます。
- ・保存樹木の指定を進めます。

駅を中心とした緑のまちなみづくり

- ・武蔵浦和駅・南浦和駅周辺では、積極的な緑の創出に努めます。
- ・武蔵浦和駅周辺では、施設上部を有効に活用して立体的な緑の創出と緑化を誘導します。

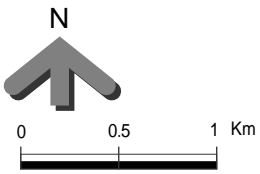
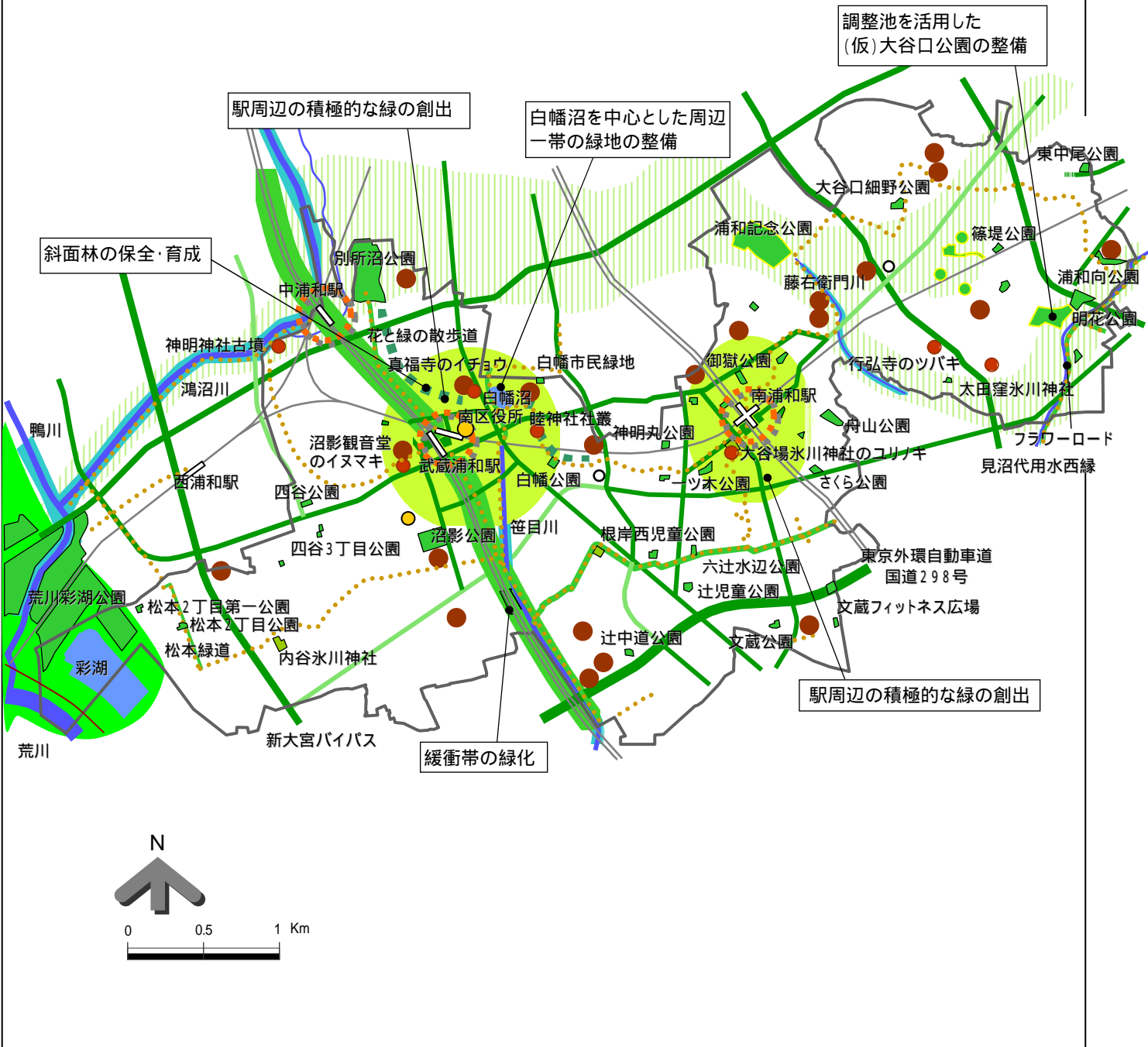
緑と水のネットワークづくり

- ・鴻沼川・笹目川などの水辺を活用して、六辻水辺公園・フラワーロードと有効につなぎ、公園や歴史的資源を結ぶ緑と水のネットワークづくりに努めます。
- ・道路整備にあわせて歩行者空間の確保と街路樹の整備を進めます。
- ・新幹線沿線の緩衝帯の緑化に努めます。

市民との協働による緑の保全と緑化の推進

- ・「花いっぱい運動推進会」や「みどり愛護会」などの緑のボランティアの活動を支援します。

南区の緑の将来像図



凡例			
	荒川シンボル軸		条例などによる緑地
	緑の骨格軸		主な歴史・文化の緑
	主な公園緑地など		花と緑の駅
	(計画・構想)		緑の帯
			緩衝帯
			街路樹・歩道などを備えた主な道路 (計画)
			学校
			直売所
			主な公共公益施設
			歩行者ネットワーク